



日本プライマリ・ケア連合学会
中国ブロック支部 活動報告

発行人：田妻 進
〒734-8551
広島県広島市南区霞 1-2-3
広島大学病院 総合内科・総合診療科
Tel&Fax：081-82-257-5461

ニュースレター No.11 (2016.6)

【活動報告】

2016/6/2

<< 第4回中国ブロック支部ポートフォリオ発表会 >>

毎年恒例となったポートフォリオ発表会は、今回は広島大学病院で開催された。参加者は53人が各県から集まり、専攻医14人がポスター発表した（発表7分、討議5分）。参加者、発表者ともに全員の発表を聞けるように、発表者はA、Bの2つのグループに別れ、2回発表する方式をとった。議論も白熱していたが、5分程度の遅れで発表を終了し、閉会式では副支部長松下明先生からの総評をいただいた。参加者全員の採点結果、最優秀ポートフォリオ賞は江口智子先生、優秀ポートフォリオ賞は上春美奈先生が選ばれ、田妻進支部長から図書券と賞状がお二人に贈られ、盛会の内に会を終了した。

【日時】2016年3月12日（土） 14:30～18:00

【場所】広島大学病院 臨床管理棟 3階大会議室・会議室3/4

【プログラム】

14:30～14:35 開会式

14:35～17:45 ポートフォリオ発表会

座長 前半 A 井上和興先生（鳥取） B 木嶋庸貴先生（島根）

後半 A 村田亜紀子先生（岡山） B 中嶋裕先生（山口）

17:45～18:10 閉会式 最優秀ポートフォリオ発表

【発表会詳細】

- 1：小林知貴（広島）；「複数回の多職種カンファレンスを行い家族が希望する自宅退院を目指した1例」
- 2：江口智子（岡山）；「医師としての感情規則とプロフェッショナリズムについて学んだ一例」
- 3：紙本美菜子（鳥取）；「抱え込み老老介護の患者・家族を見守る中で診療所の枠をこえたチーム意識の重要性を実感した例」
- 4：山内優輔（岡山）；「アルコール依存症患者の禁酒に成功した症例」
- 5：河原章浩（広島）；「神経因性食思不振症の一例」
- 6：辻川衆宏（岡山）；「家族を支えることで在宅での看取りが可能となった症例」
- 7：笠芳紀（島根）；「医療介入を拒否する悪性腫瘍患者に対しアプローチを試みた1例」
- 8：木村一紀（広島）；「誰がお母さんの面倒見てくれるの？病気になった母親を契機に息子達が決意」
- 9：和田嵩平（岡山）；「相互関係が難しい事例の一つとして怒りに対処し、問題解決につながった一例」

10：櫻井重久（鳥取）；「患者情報の取り扱いに対する家族間対立で悩んだ1例」

11：丸山淳也（岡山）；「1人で介護を続けようとする娘の「介護」の意味を知ることによって終末期を支えた一例」

12：能美雅之（島根）；「病棟スタッフとの意見交換を通じて自分の視野が広がり、看取りにつながった高齢者の一例」

13：上春美奈（岡山）；「終末期のケアを患者とともに考えることでラポール形成が得られた1例」

14：松本賢治（島根）；「認知症患者の家族カンファレンスで薬のアドヒアランスと受療行動が改善した症例」

揭示のみ

15：片山寛之（山口）；「複数の問題がある Parkinson 病の患者に対し、多職種連携カンファレンスを行うことでケアの方向性を示すことができた例」

（文責：溝岡雅文）

<< 中国ブロック支部 第4回代議員会議事録 >>

日時：2016年3月12日（土） 13：00～13：50

場所：広島大学病院 臨床管理棟3階 第3会議室

出席者：出席者15人 委任（支部長，もしくは出席者に一任）：26人

<報告事項>

・議題：

#支部長 田妻進 副支部長 松下明 会計 松下明兼任
幹事 監事は 空席

#会計報告：会計担当松下より説明。2015年度（3月11日まで）の収支状況を報告あり（別紙参照）。
監査役が任命されておらず，代議員会で承認された。

#各ブロック支部の新制度のプログラムの申請状況

岡山県 3件の基幹プログラム申請準備 岡大・奈義連合，倉中，岡山医療センター

山口県 5～6件の基幹プログラムが申請準備

鳥取県 全県あげて1つのプログラムで調整中

島根県 7つ程度の基幹プログラムが準備中

広島県 5つ程度の基幹プログラムが準備中

#県単位の支部活動

山口県 2015年4月に山口県支部を発足した（原田支部長）

鳥取県・島根県・岡山県・広島県：支部としての組織はまだない。

<検討事項>

#幹事・監事の選出： 各県単位で支部長もしくは代表者 1 人を幹事会に選出する。監事，会計は代議員が決まってから，選出する。

#今後の中国ブロック支部としての活動

・ポートフォリオ発表会は 中国 5 県，持ち回りで開催する：第 5 回は 2017 年 2～3 月に島根県で開催予定。

・PC 連合学会地方会もしくは生涯教育セミナーのような研修会の開催を検討する。

 気軽に参加できるような会が良い

 認定薬剤師の更新単位も取得できるような研修会が良い。

・支部会で託児所の設置

 運営資金については，月齢と人数で様々。夏季セミナーは 10 万円，冬期セミナーは 40 万円程度かかった。資金的には繰越金もあるので，設置する方向で検討していく。来年については，村田代議員が詳しいので，支部会主催者と調整していく。

・各県支部活動の承認・助成について

 認定単位を取得できるような会には支援してよいのではないかと意見あり。

 支部組織をまずは確立して支援・助成のルール作りは幹事会で今後は討議していく

・各県，各プログラムでの指導医，専攻医のリストが事務局にない。

 各県支部を通して 把握していくように検討していく

<支部運営についての情報>

・中国ブロック支部の支部長田妻進，副支部長松下明、事務局は溝岡雅文が担当しています。中国支部の活動に関するご意見等ありましたら下記までご連絡ください。

 (文責：溝岡雅文 mizooka@hiroshima-u.ac.jp)

<< m-HANDS2015 最終報告書 >>

中国ブロックでの指導医講養成の報告

 岡山家庭医療センター奈義ファミリークリニック・松坂内科医院 松坂英樹

 岡山家庭医療センター奈義ファミリークリニック 松下明

【m-HANDS FDF】(modified - Home and Away Nine DayS - Faculty Development Fellowship)

中国地方の指導医 9 名が全 4 回のコースに参加。9 名はそれぞれ 3 人ずつのチームを作り、模擬ティーチングなど協同して行ってもらっています。(指導スタッフは上記の松坂・松下に加え、出雲家庭医療センター：藤原和成先生、岡山家庭医療センター：中村奈保子先生)

以下に全体の概要と実際参加された指導医からの報告の一部を掲載しますのでご一読ください。平成 28 年度のプログラムの募集も開始しております。

<目的>

中国ブロックの指導医養成(教育を中心に)

<対象>

- ・中国ブロックに所属しており、家庭医療後期研修を終了した医師
- ・中国ブロックの家庭医療後期研修に関わる指導医

Core Competence : Adult Educator(成人学習支援者)

学習者と向き合い、その学びに気を配り、学びの場をサポートできる

教育者の役割と限界を知り、学習者と協同的に学び、生涯学習者を育てる姿勢で関わる

学習者の学びを促進するための理論と技術を適切に用いることができる

☆最終回 2016年3月13日(日)

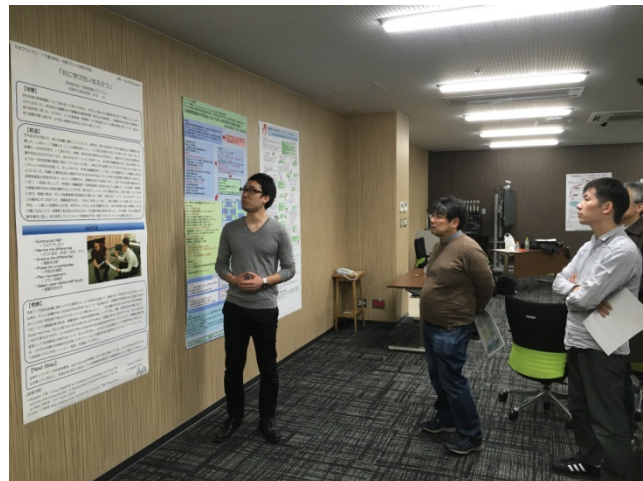
会場：広島大学病院

- ・ポートフォリオ発表会

Core Competance に設定している3つの領域からエントリーを1つ選び、それに対してのポートフォリオをショーケースで作成してもらいました。当日1名の欠席があり、8名がポスター形式で発表し、それぞれにフィードバックを行いました。

ポートフォリオの内容は「Difficult teaching encounter」「フィードバック」「教育理論」「SNAPPS法を含めた指導スキル・知識による自身の変革」「自施設での教育プログラムの実践報告」「教育の結果、transferについて」「カリキュラムの実践と振り返り」「教育システムの危機の振り返り」でした。全てにおいて、明日は我が身のような内容でもあり、とても興味深く聞くことができ、あっという間に時間が経ちました。実践された内容、考察も m-HANDS の学びが凝縮されており、参加者の成長が実感できる内容でした。

当日の様子





<来年度について>

ニュースレターに載る頃には募集が終了していると思いますが、来年度も同コースを行います。日程は下記になります。いきなりコースに参加するのに迷いがあるようでしたら、お近くで開催されるコースの際にでも声をかけていただければ見学は可能ですので、下記のアドレスまで連絡を頂ければと思います。

松坂英樹：hdk.matsuzaka@gmail.com

<m-HANDS2016 概要>

2016年

第1回 in 米子 8月20日(土) - 21日(日)

第2回 in 福山 9月24日(土) - 25日(日)

第3回 in 出雲 11月26日(土) - 27日(日)

2017年

第4回 in 岡山 1月28日(土) - 29日(日)

第5回 in 出雲 3月頃 ポートフォリオ発表会

<< 開催案内：第4回長州塾 総合診療 サマーセミナー in 山口 >>
勉強会テーマ 「総合診療医の高齢者の診かた」

- 【講 師】 玉野井 徹彦 先生（亀田ファミリークリニック館山：千葉県）
- 【日 程】 平成28年7月30日（土） 15：00～18：30 （途中15分休憩）
- 【場 所】 山口大学医学部附属病院 新中央診療棟1F多目的室1
- 【主 催】 日本プライマリ・ケア連合学会山口県支部
- 【共 催】 公益社団法人地域医療振興協会山口県支部
山口大学医学部附属病院 総合診療部
- 【単 位】 日本プライマリ・ケア連合学会 認定医更新単位：3単位
- 【参加費】 無料
- 【対 象】 どなたでも参加可能、職種を問いません
- 【参加登録】

会場の準備、単位取得の手続きの都合上、事前申し込みをお願いします。
タイトルを「サマーセミナー参加申込み」とし下記のフォーマットを記入し、
E-mailアドレスをご記入の上、（担当：山口大学医学部附属病院 総合診療部 事務局）
general@yamaguchi-u.ac.jp まで返信下さい。

*****申込みフォーマット*****

氏名（ふりがな）：

所属：

懇親会の参加：医師（5000円）、学生無料： 参加 ・ 不参加

懇親会の人数調整のため申込み締切りを7月23日（土）とさせていただきます、